

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2022 年 4 月 1 日から 2025 年 5 月 10 日の期間にロボット幽門側胃切除 受けた胃がん患者さん			
② 研究課題名	胃がんロボット手術の教育- “Surgical Nuance” の伝承-			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2026 年 12 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	坂東悦郎	所属	胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	坂東悦郎	所属	胃外科
⑦使用する検体・データ	診療録より後ろ向きに収集			
⑧他機関への提供	無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	胃がんロボット手術が増加し、若手医師が執刀できる環境を整える(正しく教 育する)ことは、若手のモチベーション向上につながる。当科が重要視してい る解剖学的部位、を同定する際の微妙な感覚(ニュアンス)が教育を受ける側の 外科医に伝わっているかどうかを評価し、今後よりよい手術に発展させてい きます。			
⑪方法	診療録を用いて後ろ向きに、患者背景、術中出血量、手術時間、術者背景、 短期合併症、を集計・評価します。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日		2025 年 6 月 18 日	
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取 り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長